

9月号のテーマ

最新情報や気になるワードも

# 猫医療の現場から

ねこのきもち 編集室作成

今月のテーマ 循環器

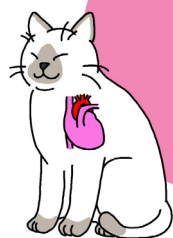
「循環器」にまつわる、  
ねこのきもち読者の声

ねこのきもち読者に聞きました!

愛猫は  
循環器の病気にな  
ったことがありますか?

※ねこのきもち編集室調べ

猫に多いとされる、腎臓の病気に次ぐ数値になりました。



ある  
14.4%

ない  
85.6%

## 循環器の 代表的な病気

- 心臓の筋肉の働きが弱くなる  
**心筋症**
- 先天的な心臓の構造の異常  
**心臓奇形**
- 全身に十分な血液を送れない  
**心不全**
- 心臓にできた血栓が血管で詰まる  
**血栓塞栓症**
- 心臓にフィラリアが寄生する  
**フィラリア症**

飼い主さんが気を付けることは?

## 早期発見できるよう 自宅&動物病院で管理を

寄生虫が原因のフィラリア症は例外ですが、循環器の病気の多くは、生まれつき、猫がその病気の危険因子をもっていることで発症します。よって、病気の予防が難しいのが現状。しかしだからこそ、猫の負担を少しでも軽くするためにも、病気の早期発見が求められますが、循環器疾患の初期の症状は、見ただけではわかりにくいことがほとんどです。ですから、少しの変化にも気付けるよう、猫をよく観察したり、動物病院で検査を受けたりするといいでしょう。予防と同様の理由で完治も難しい病気ではありますが、早期発見さえできれば、症状の緩和や、病気の進行を遅らせる治療は行えます。

自宅では…

### こまめに猫の睡眠中に 呼吸数のチェックを

循環器の病気の症状で代表的なのが、呼吸の乱れ。猫の呼吸数は、安静時で1分間に30回弱程度のことが多いので、ときどき猫が寝ているときに呼吸数をチェック



動物病院では…

### 心エコー検査をしてみても

猫が危険因子をもっている、いつ発症するかわからないのがこの器官の病気の怖いところ。例えば、愛猫が5歳以上なら超音波検査を受けてみていいでしょう



イラスト / chizuru

アニコム損保  
ご契約者がマイページから  
定期購読をお申し込みすると  
**2号(2ヶ月分)  
無料!!!**



こちらの特集は  
2018年8月号  
ねこのきもちに掲載中!  
続きはぜひ本誌内で  
ご覧ください♪